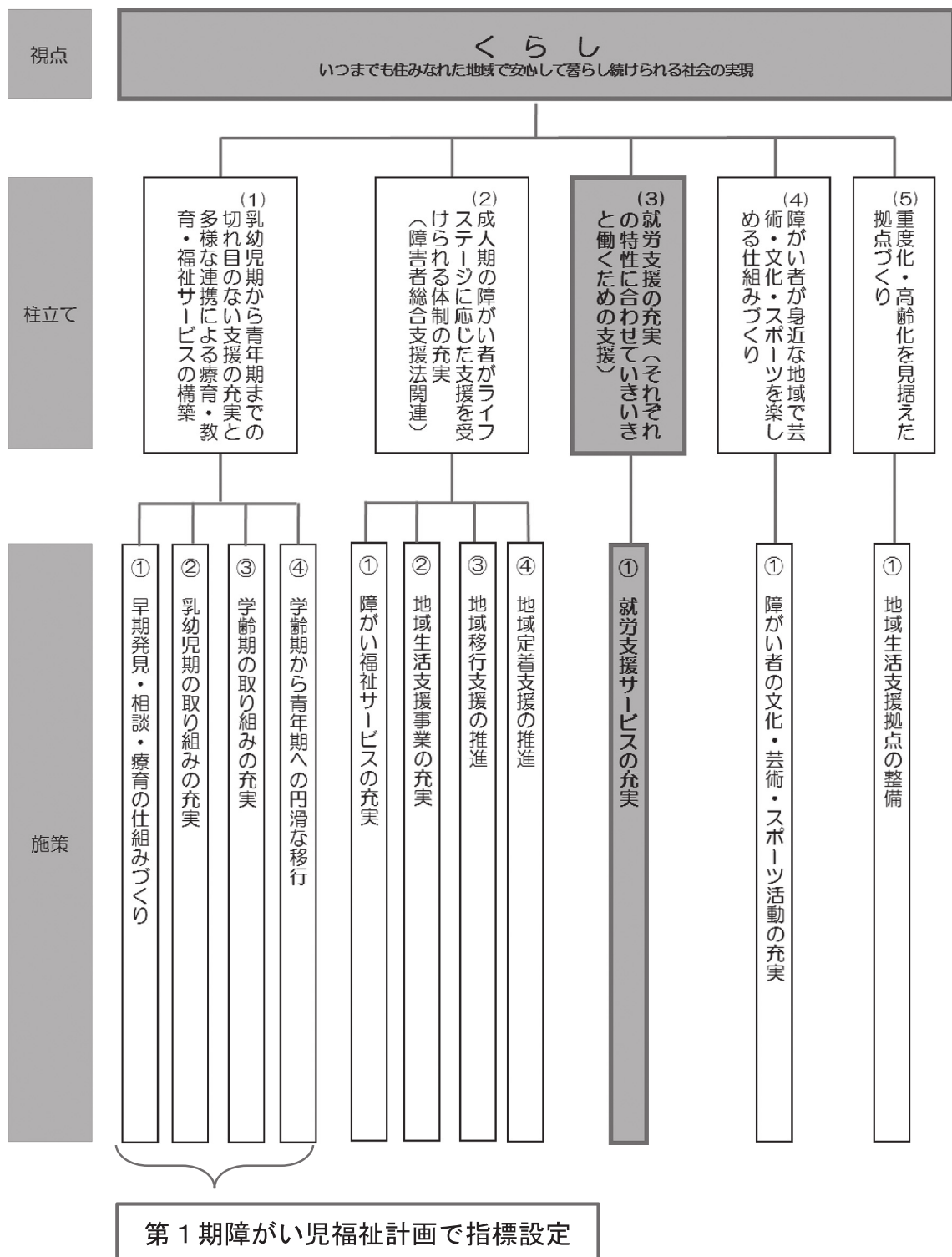


**視点2 くらし**  
**柱立て(3) 就労支援の充実**  
(それぞれの特性に合わせていきいきと働くための支援)  
**施策① 就労支援サービスの充実**



【施策①・活動指標ア】

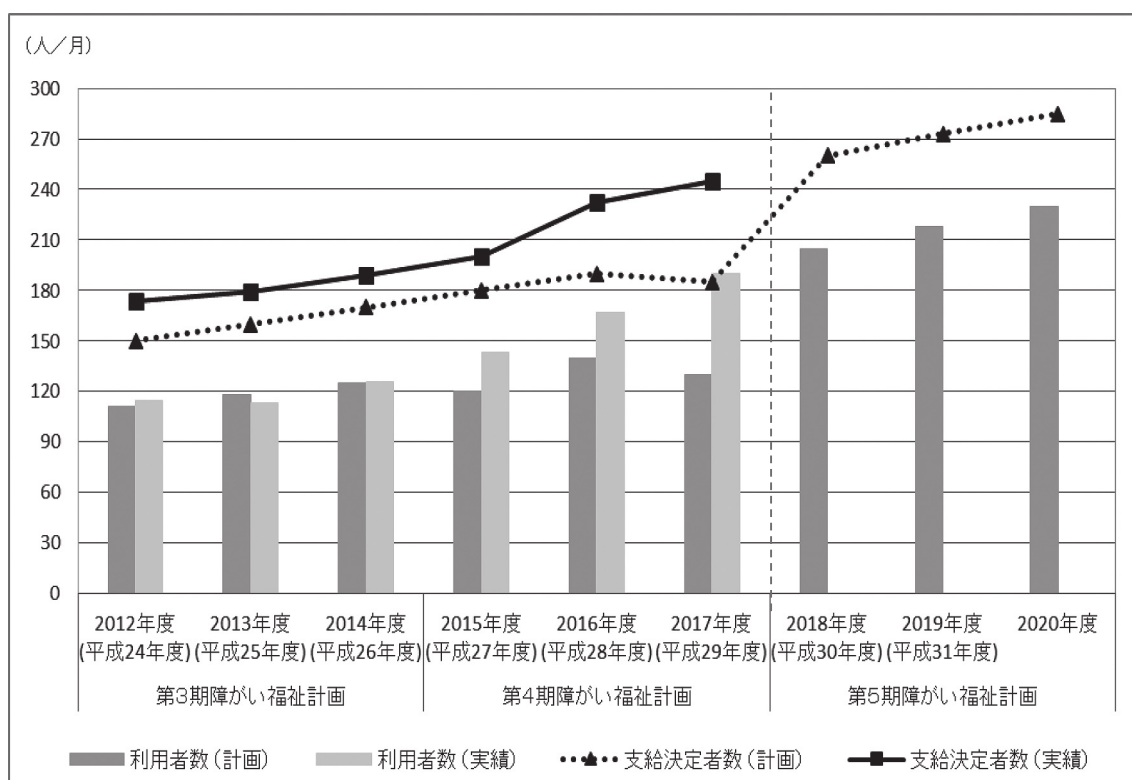
就労移行支援施設利用者数・利用日数

特別支援学校卒業生や在宅の障がい者が最長2年間、就労訓練を行うための施設に通所し、就労をめざします。区内には、多種多様な就労移行支援事業所があり、今後も事業所の増加が見込まれます。

特別支援学校卒業生や在宅の障がい者の一般就労等に向けた訓練施設として定着しており、今後も利用者の増加が見込まれます。

		第3期障がい福祉計画			第4期障がい福祉計画			第5期障がい福祉計画		
		2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
支給決定者数 (人/月)	計画	150	160	170	180	190	185	260	273	285
	実績	174	179	189	200	232	245			
利用者数 (人/月)	計画	111	118	125	120	140	130	205	218	230
	実績	115	113	126	143	167	190			
利用日数 (日/月)	計画	1,853	1,970	2,087	1,680	1,960	1,820	3,423	3,640	3,841
	実績	1,759	1,477	1,977	2,219	2,803	3,173			

※29年度は推計値



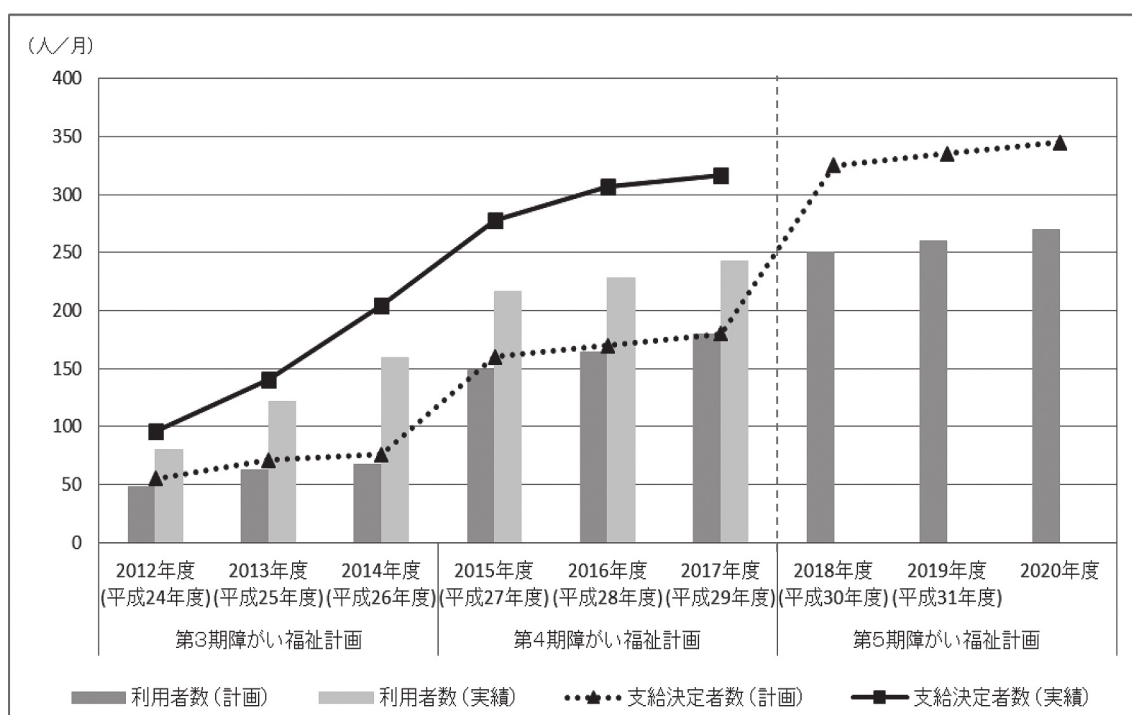
【施策①・活動指標イ】

就労継続支援A型施設利用者数・利用日数

一般企業への就労が困難な障がい者に対して、雇用契約に基づき働く場を提供し、就労の知識や能力の向上のために必要な訓練を行うために施設に通所する事業です。原則として最低賃金の支払いを保障します。第4期計画中に事業所が大きく増え、利用者も増えましたが、今後は国の方針により、就労による売上げだけで通所者の賃金を賄わなければならないため、現在区内に10か所ある事業所以外には増えないと予想されるため、利用者自体の増加率も落ち着くと予想しました。

		第3期障がい福祉計画			第4期障がい福祉計画			第5期障がい福祉計画		
		2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
支給決定者数 (人/月)	計画	55	71	76	160	170	180	325	335	345
	実績	96	141	204	278	307	317			
利用者数 (人/月)	計画	48	63	67	149	164	180	250	260	270
	実績	80	122	159	216	228	243			
利用日数 (日/月)	計画	936	1,228	1,306	2,704	2,839	2,981	5,260	5,578	5,792
	実績	1,544	2,341	3,228	4,226	4,560	4,860			

※29年度は推計値



【施策①・活動指標ウ】

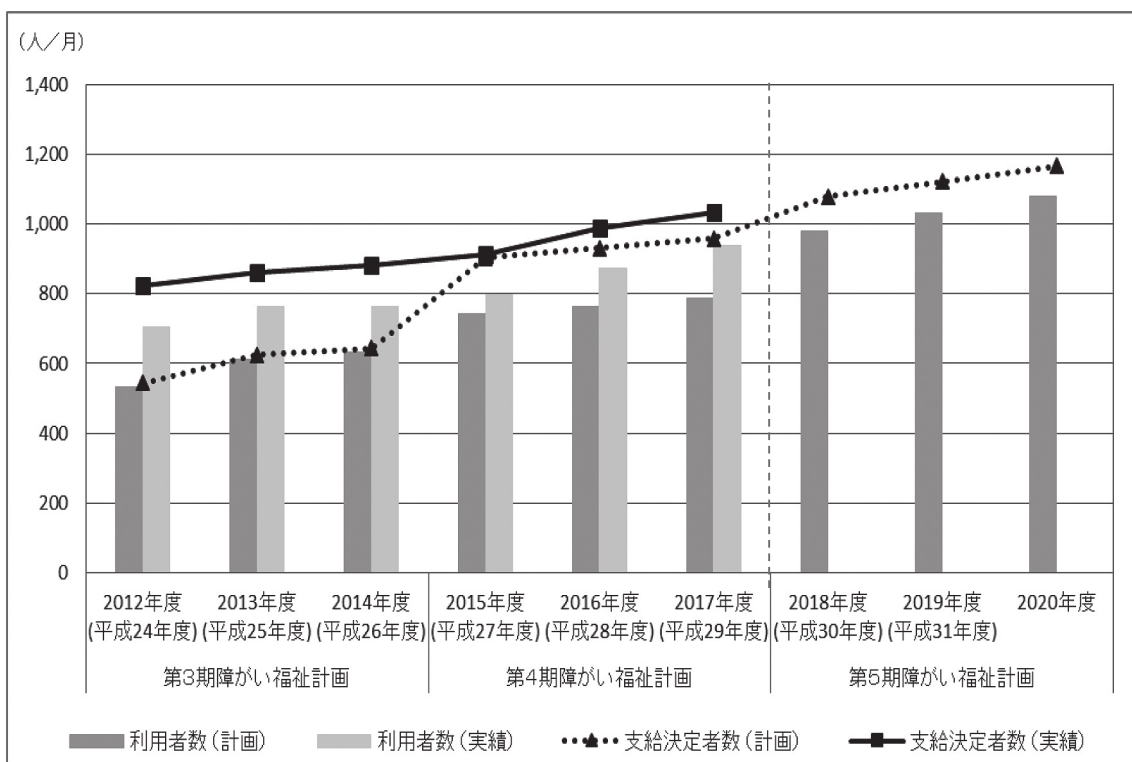
就労継続支援B型施設利用者数・利用日数

一般企業への就労が困難な障がい者に対して、働く場を提供し、就労の知識や能力の向上のために必要な訓練を行うために施設に通所する事業です。雇用契約は結びません。区内には多種多様な事業所があり、現在35か所ある事業所が今後も増えていくと思われます。

福祉的就労の場として需要が高く、今後も利用者は増加していくと考えられます。

		第3期障がい福祉計画			第4期障がい福祉計画			第5期障がい福祉計画		
		2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
支給決定者数 (人/月)	計画	544	624	644	904	931	959	1,078	1,121	1,166
	実績	824	860	881	914	987	1,032			
利用者数 (人/月)	計画	533	611	631	742	764	787	980	1,030	1,080
	実績	705	762	764	798	874	940			
利用日数 (日/月)	計画	7,835	8,920	9,212	11,777	12,130	12,494	14,266	14,993	15,721
	実績	10,479	11,257	12,253	12,976	14,180	14,223			

※29年度は推計値



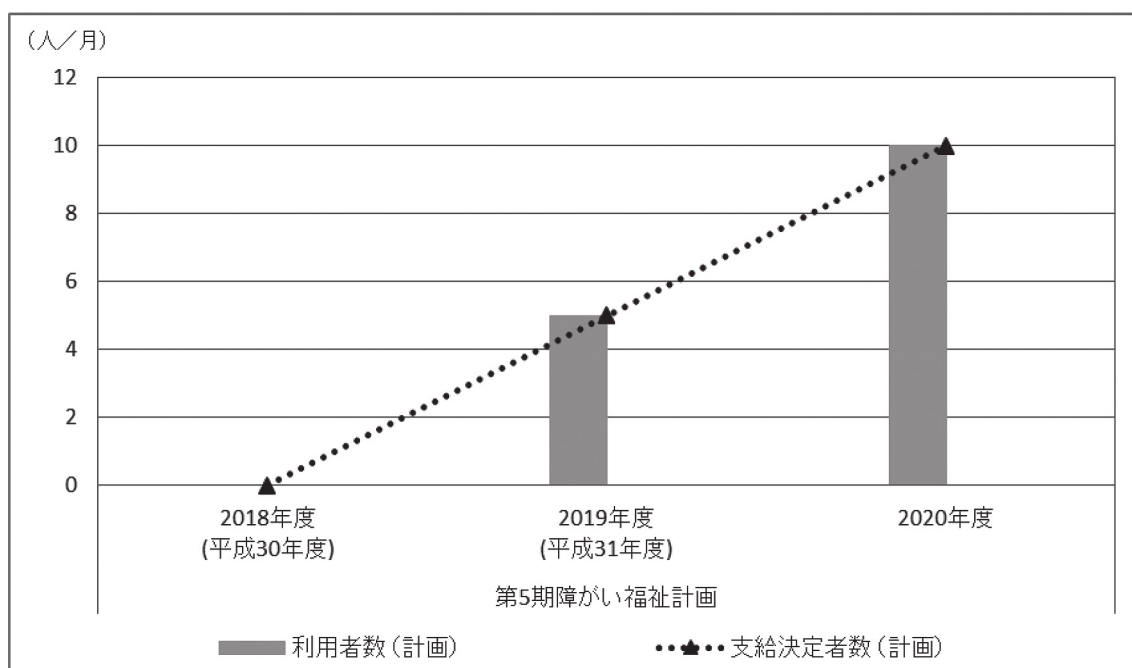
**【施策①・活動指標エ】**

**就労定着支援事業利用者数**

就労系サービスを利用した後に一般就労した障がい者に対して、安定した就労が続くよう生活面のサポートをします。事業所は本人、家族、本人の勤務先と連絡を取って訪問したり、電話で相談に応じたりします。

平成30年度から始まる新規事業であり、事業所の育成と利用者増をめざします。

		第5期障がい福祉計画		
		2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
支給決定者数 (人/月)	計画	0	5	10
	実績			
利用者数 (人/月)	計画	0	5	10
	実績			



【施策①・活動指標オ】

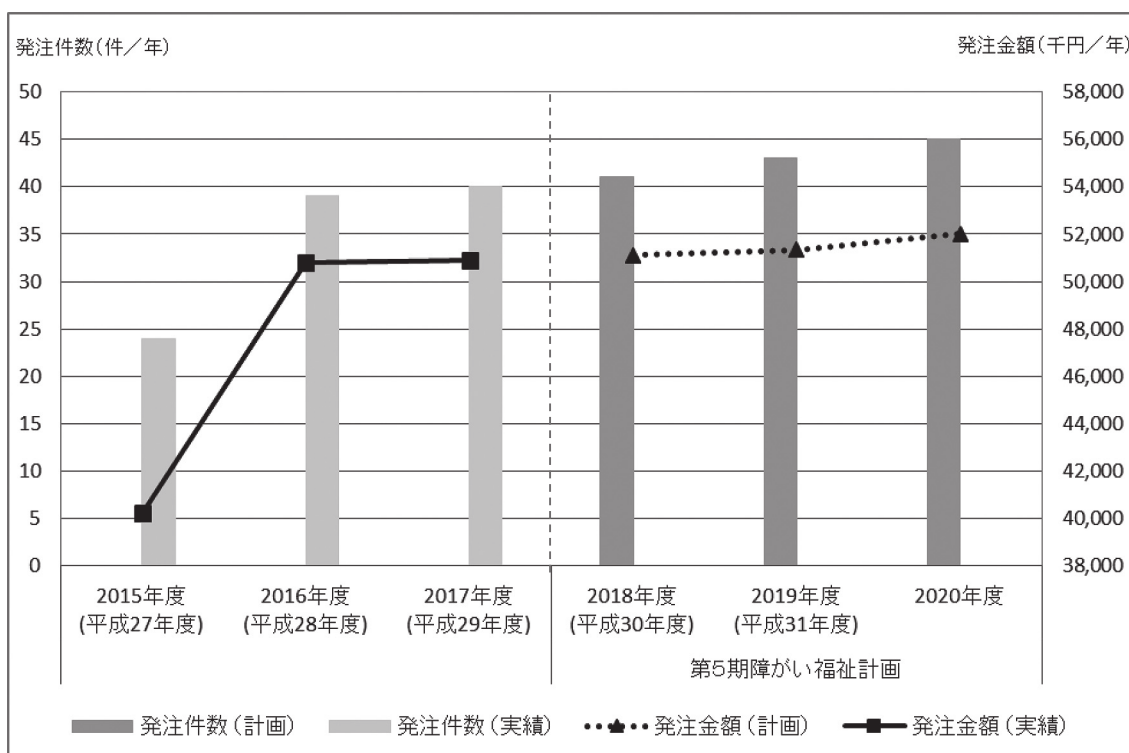
障害者優先調達推進法に基づく優先調達実績数・実績額

「国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律」(障害者優先調達推進法)に基づき、障がい者就労支援施設等で就労する障がい者の自立促進のため、足立区が購入する物品等を障がい者就労支援施設等に発注するものです。

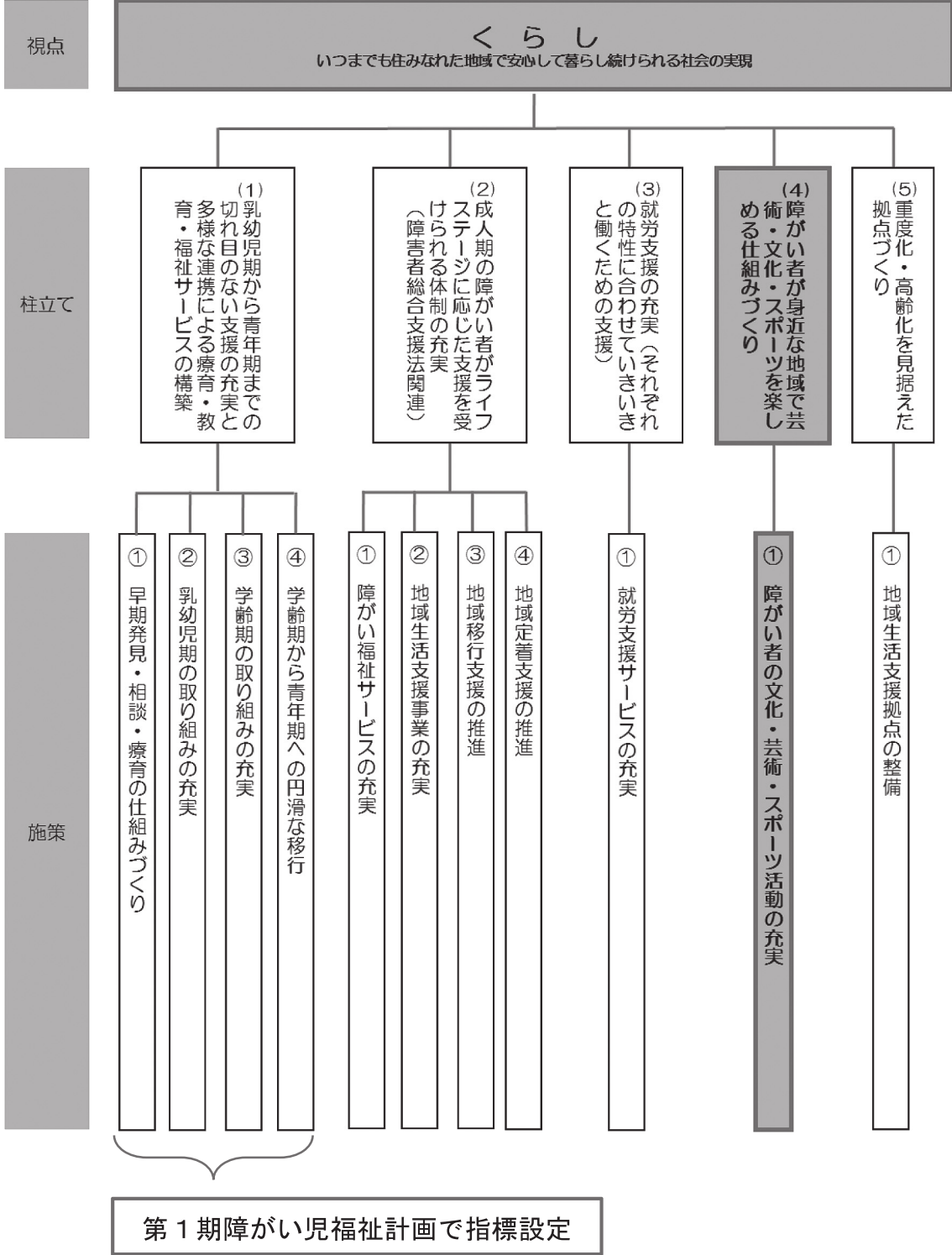
法に基づき、全庁的な実績を伸ばしていくことをめざします。

		第5期障がい福祉計画					
		2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
発注件数 (件/年)	計画	計画設定無し			41	43	45
	実績	24	39	40			
発注金額 (千円/年)	計画	計画設定無し			51,120	51,340	52,000
	実績	40,229	50,812	50,900			

※29年度は推計値



**視点2 くらし**  
**柱立て(4) 障がい者が身近な地域で芸術・文化・スポーツを楽しめる仕組みづくり**  
**施策① 障がい者の文化・芸術・スポーツ活動の充実**



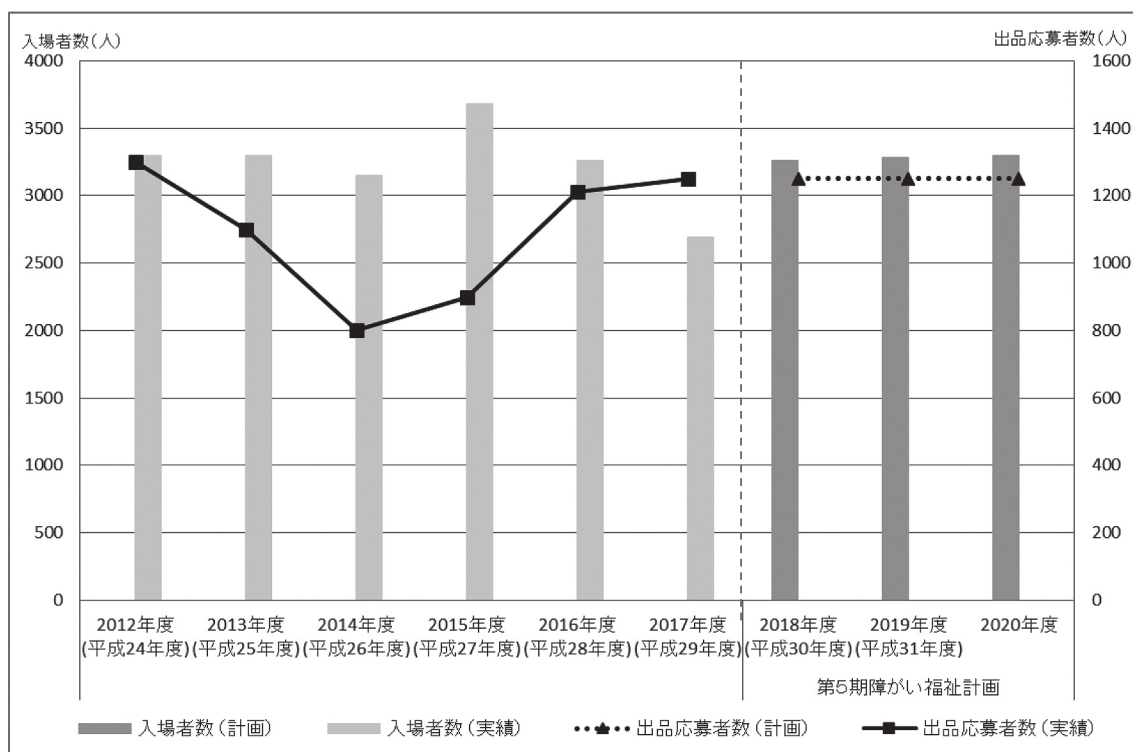
【施策①・活動指標ア】

障がい者アート展の入場者数・出品応募者数

毎年、障害者基本法第9条に基づく障害者週間である12月3日から12月9日に合わせて実施する事業です。区民に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めていただくとともに、障がい者が社会、経済、文化、その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。

入場者数は、平成28年度とほぼ同等と推計しました。応募者数は、展示スペースに限界がありますが、将来的には増加することをめざします。

		第5期障がい福祉計画						第5期障がい福祉計画		
		2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
入場者数 (人)	計画	計画設定無し			計画設定無し			3,260	3,280	3,300
	実績	3,300	3,300	3,150	3,680	3,260	2,690			
出品応募者数 (人)	計画	計画設定無し			計画設定無し			1,250	1,250	1,250
	実績	1,300	1,100	800	900	1,210	1,250			





**【施策①・活動指標イ】**

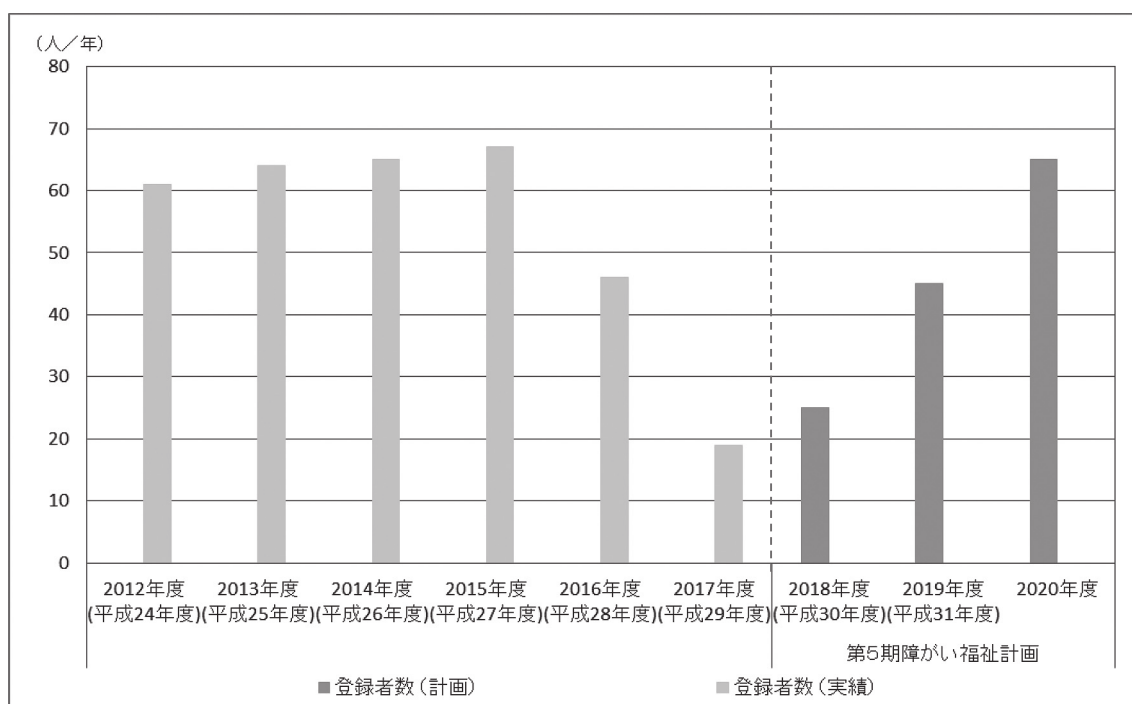
**東京都障害者総合スポーツセンターに登録する区内障がい者数**

北区にある東京都障害者総合スポーツセンターの登録者数です。毎年増加していましたが、平成28年度から始まったセンターの改修工事による影響で、平成28・29年度で大きく登録者が減少しました。

平成30年度に一部完成、平成31年度にはセンターが全面開館するため、利用者が戻ると予想されます。

		第5期障がい福祉計画								
		2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
登録者数 (人/年)	計画	計画設定無し			計画設定無し			25	45	65
	実績	61	64	65	67	46	19			

※29年度は推計値



**【施策①・活動指標ウ】**

**障がい者スポーツ指導員養成講習会修了者数【再掲】**

障がいに対する理解促進と障がい者スポーツの普及をはかるため、障がい者スポーツの意義や種目、安全管理等の知識やスキルを持つ、障がい者スポーツ指導員を養成します。

スポーツ推進委員や総合型地域クラブ、スポーツ施設指定管理者など、地域スポーツ振興の担い手に情報提供するとともに、障がい者施設等にも情報発信を行い、参加者の裾野を広げていきます。

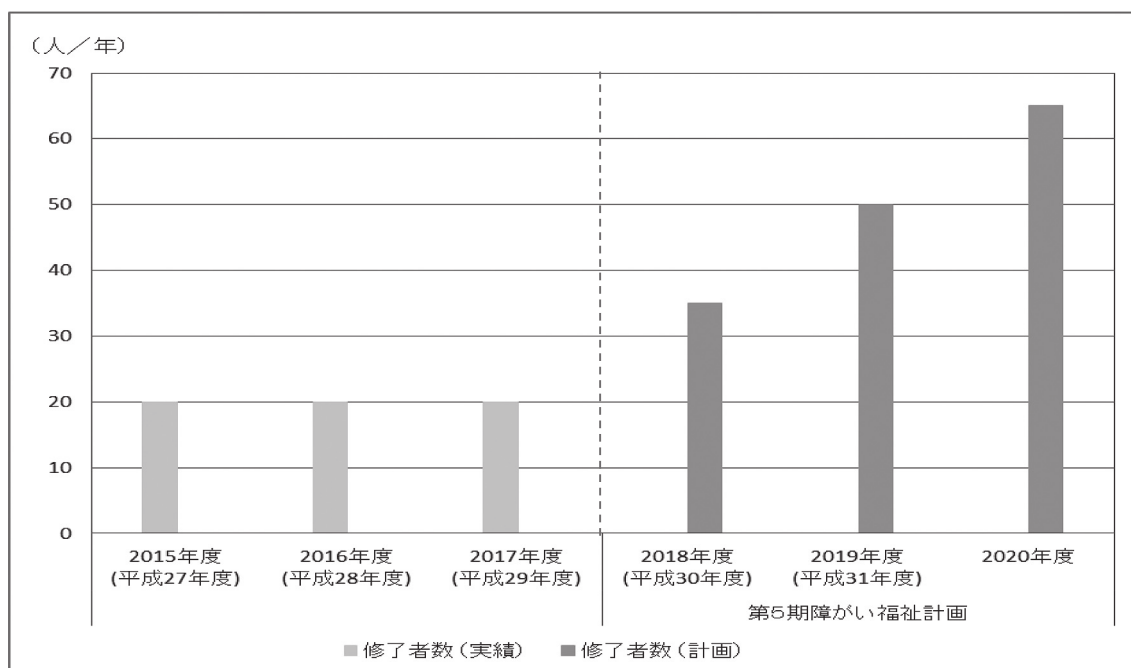
また、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会及び区の関連部門（スポーツ振興課、障がい福祉課、保健センター等）と協力し、足立区における継続した講習会を開催することで、参加者の増加をめざします。

【（仮称）文化・読書・スポーツ総合推進計画より】

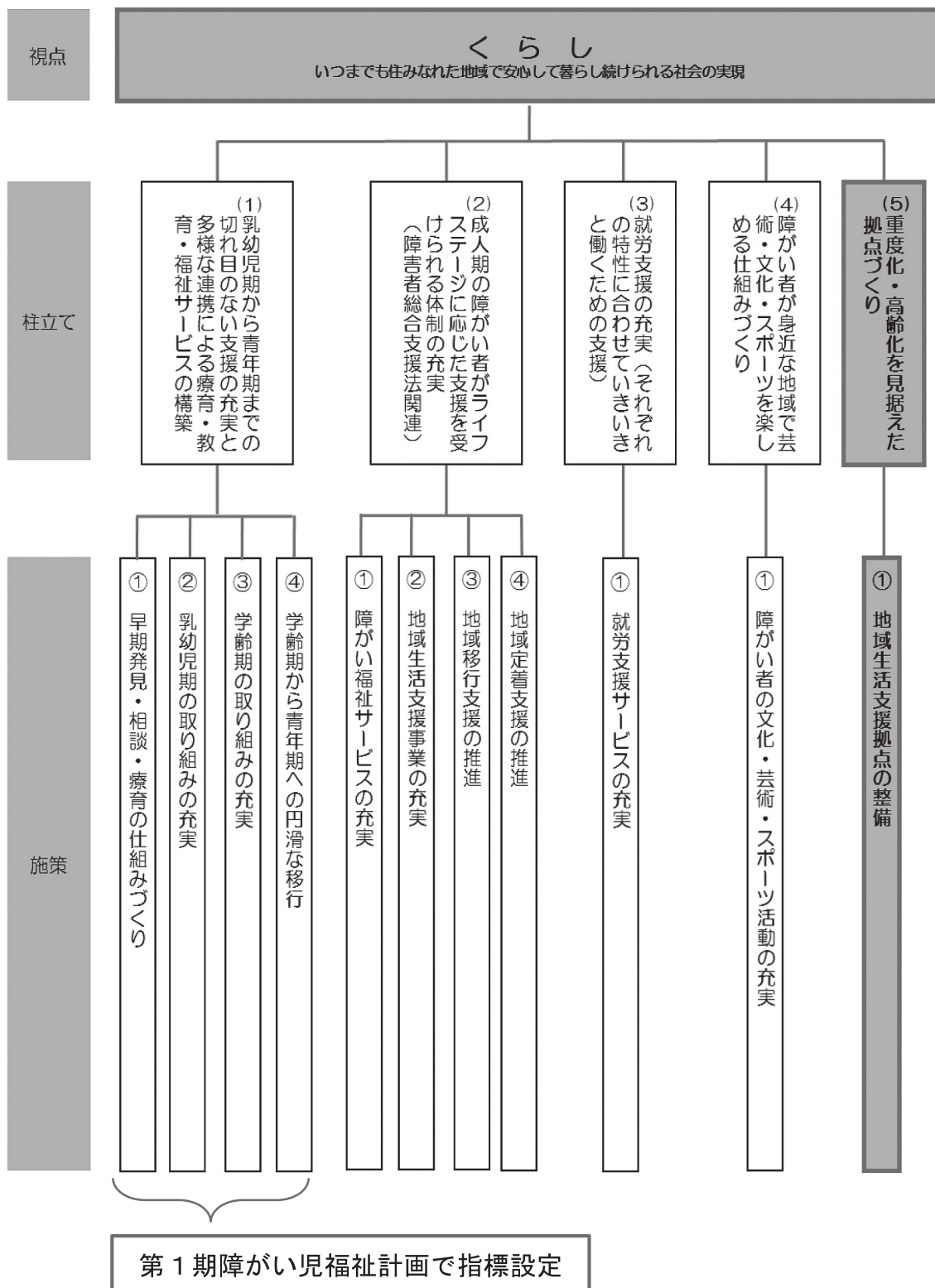
【第5期障がい福祉計画 視点1（P. 56）に再掲】

		第5期障がい福祉計画					
		2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
修了者数 (人/年)	計画	計画設定無し			35	50	65
	実績	20	20	20			

※29年度は推計値



**視点2 くらし**  
**柱立て(5) 重度化・高齢化を見据えた拠点づくり**  
**施策① 地域生活支援拠点の整備**

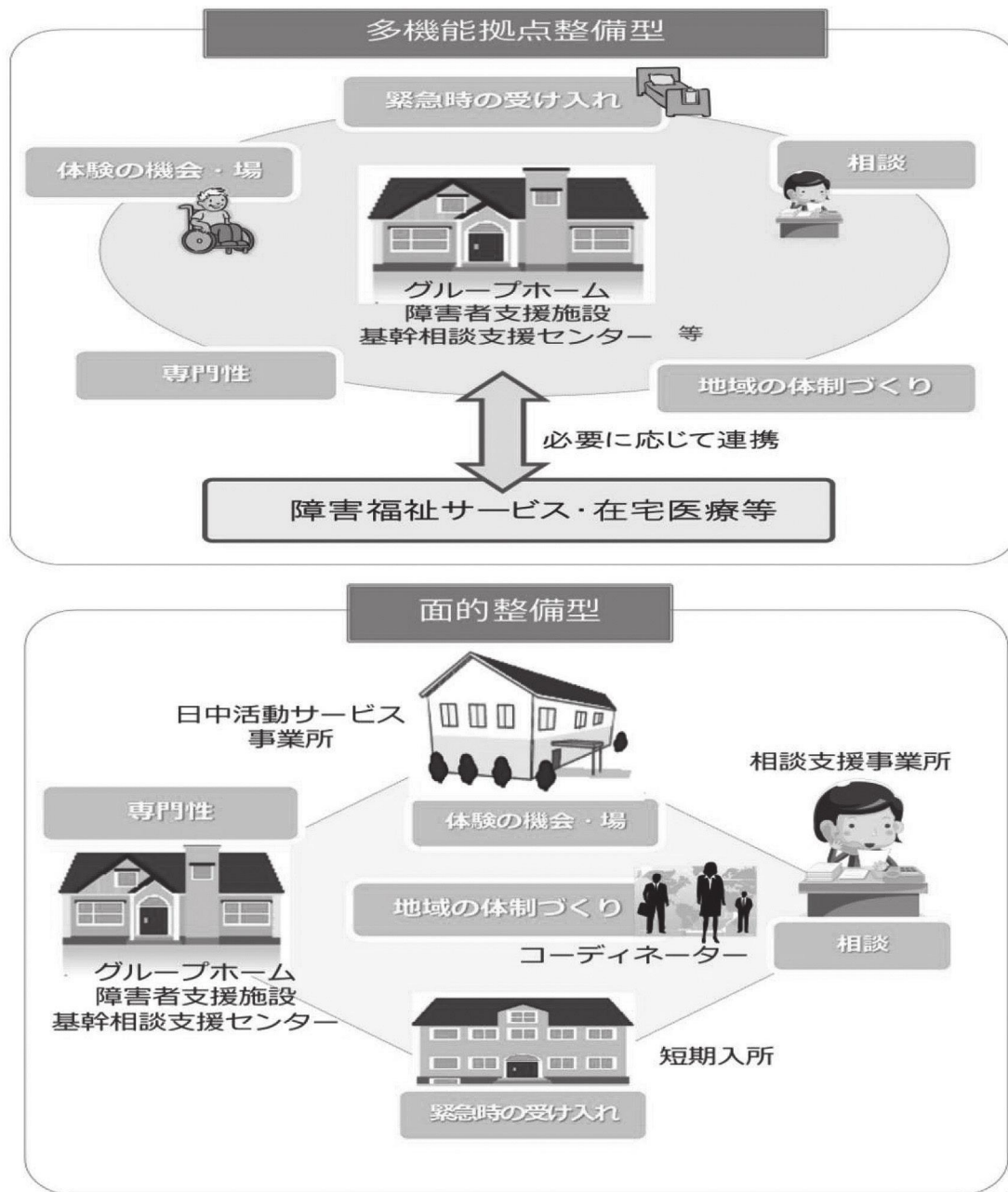


**【施策①・活動指標】**

**地域生活支援拠点の整備 (国の成果目標)**

障がい者の重度化・高齢化や保護者の高齢化を見据え、障がい者の地域生活支援を推進する観点から、障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう様々な支援を切れ目なく提供できる仕組みを構築するため、地域支援のための拠点の整備や、地域の事業者が機能を分担して面的な支援を行う体制等の整備を積極的に推進していくことを目的に事業を実施します。

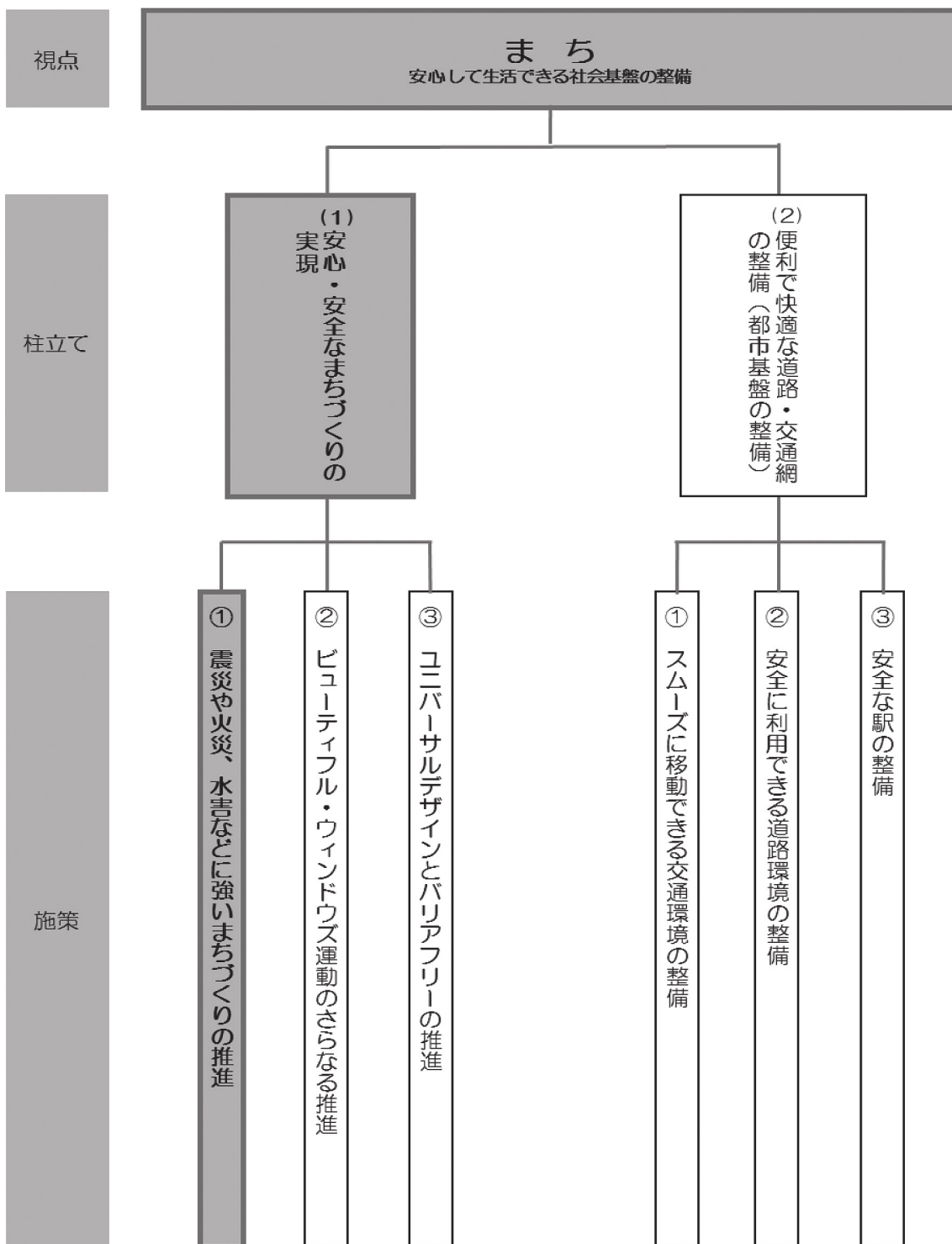
足立区でも2020年度末までに拠点整備を行うべく、検討を行います。



視点3 まち

柱立て(1) 安心・安全なまちづくりの実現

施策① 震災や火災、水害などに強いまちづくりの推進



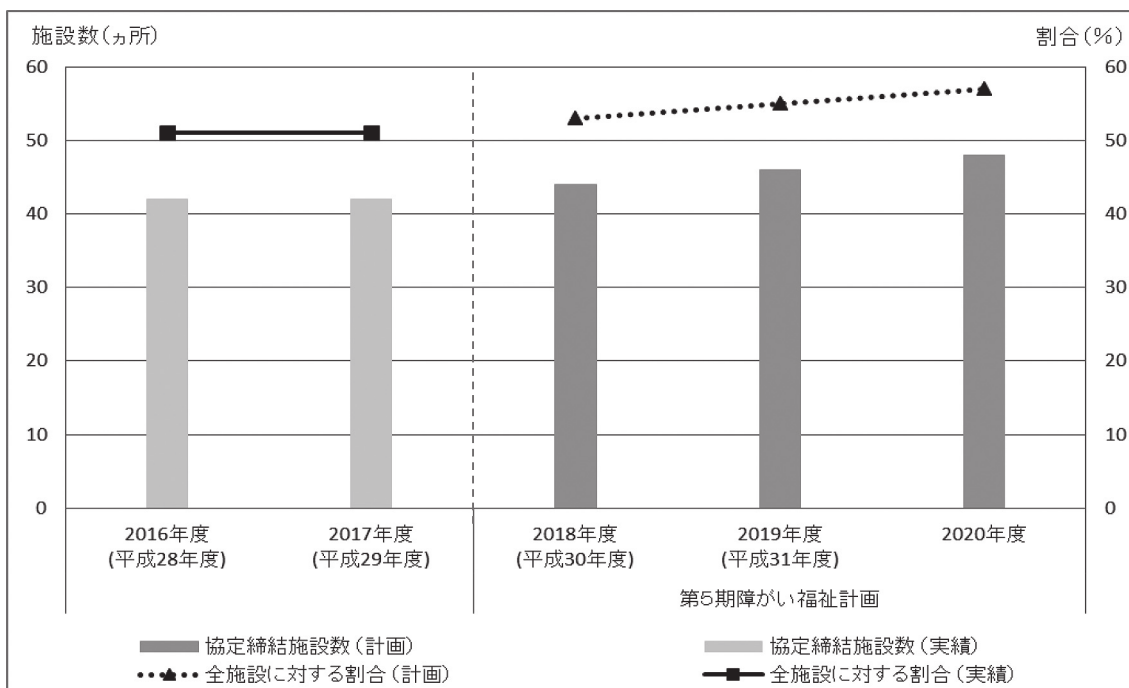
**【施策①・活動指標】**

**福祉避難所として指定している福祉施設数・全施設に対する割合**

震災や水害等の際、多くの手段を使った情報の早期発信、避難行動要支援者名簿の整備等に加え、第一次避難所での滞在が困難な要配慮者の方々のために、区内の介護老人福祉施設、介護老人保健施設、障がい者施設（生活介護施設）を、福祉避難所（第二次避難所）として施設と協定を締結し、指定することが重要です。この指標は、福祉避難所として指定している数と上記福祉施設の総数に対する割合です。

今後も計画的に福祉避難所を増やしていきます。

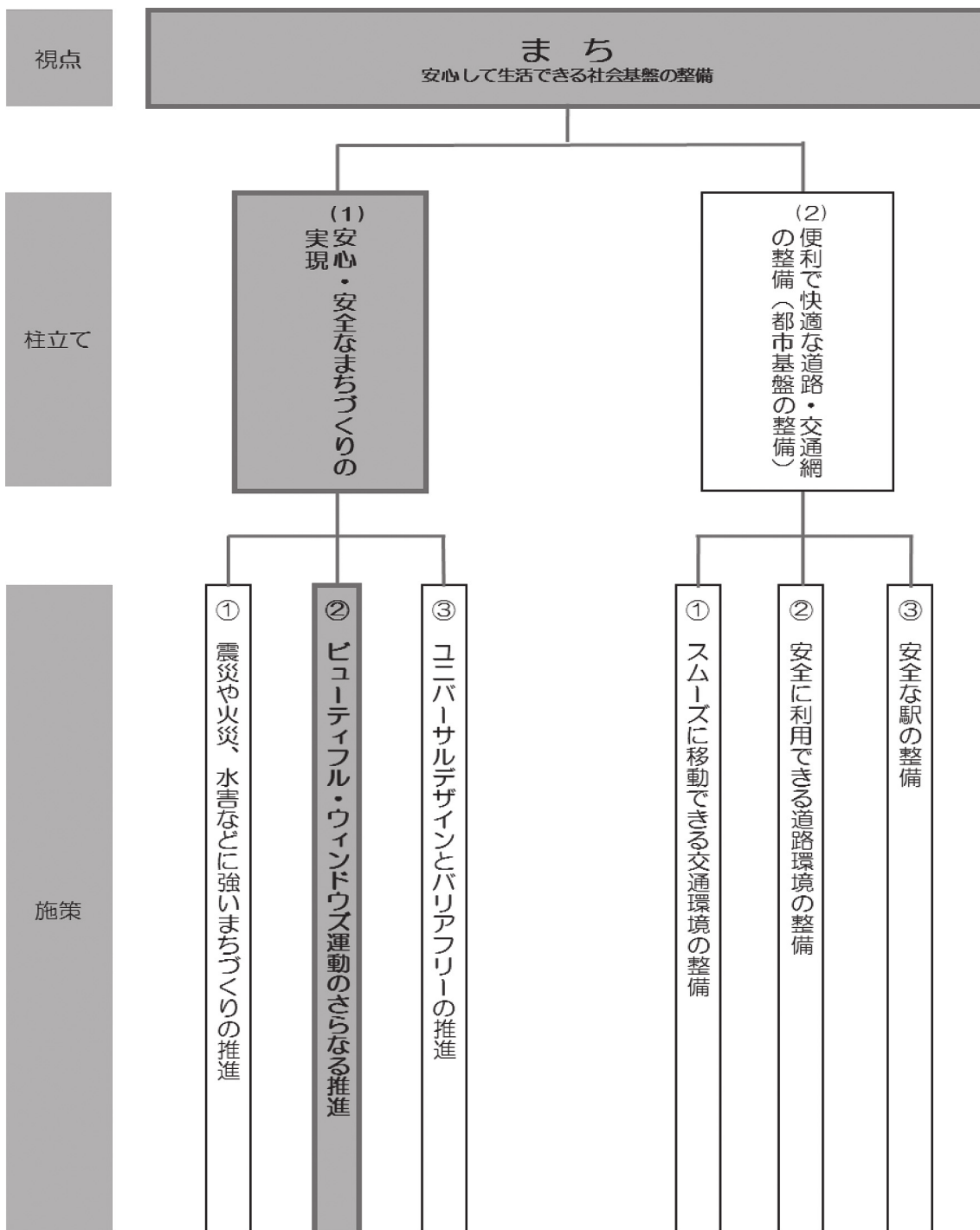
		第5期障がい福祉計画				
		2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
協定締結施設数 (カ所)	計画	計画設定無し		44	46	48
	実績	42	42			
全施設に対する割合 (%)	計画	計画設定無し		53	55	57
	実績	51	51			



視点3 まち

柱立て(1) 安心・安全なまちづくりの実現

施策② ビューティフル・ウィンドウズ運動のさらなる推進



**【施策②・活動指標】**

**治安が「良い」と感じる区民の割合**

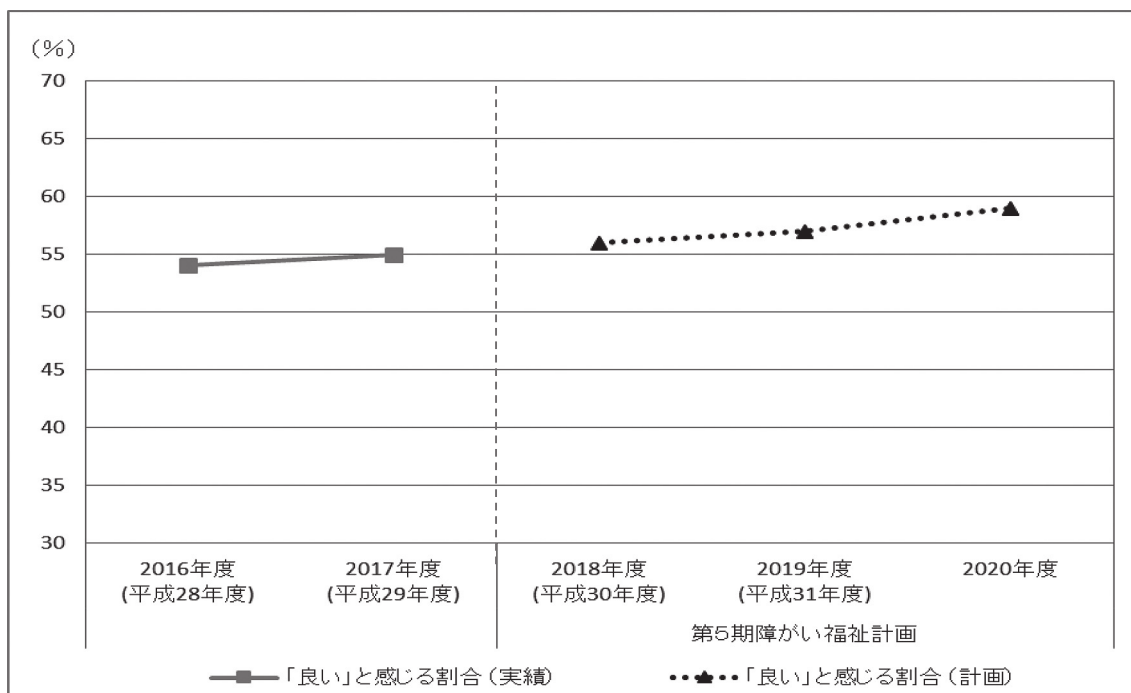
障がいの有無にかかわらず、誰もが実感できる安全で安心なまち足立の実現に向け、地域総ぐるみで取り組んでいます。

今後も、安全で安心なまちの実現に向けて、努力していきます。

【足立区基本計画 施策⑤－4より】

		第5期障がい福祉計画				
		2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
「良い」と感じる割合 (%)	計画			56	57	59
	実績	54.1	55			

※平成29年度は推計値

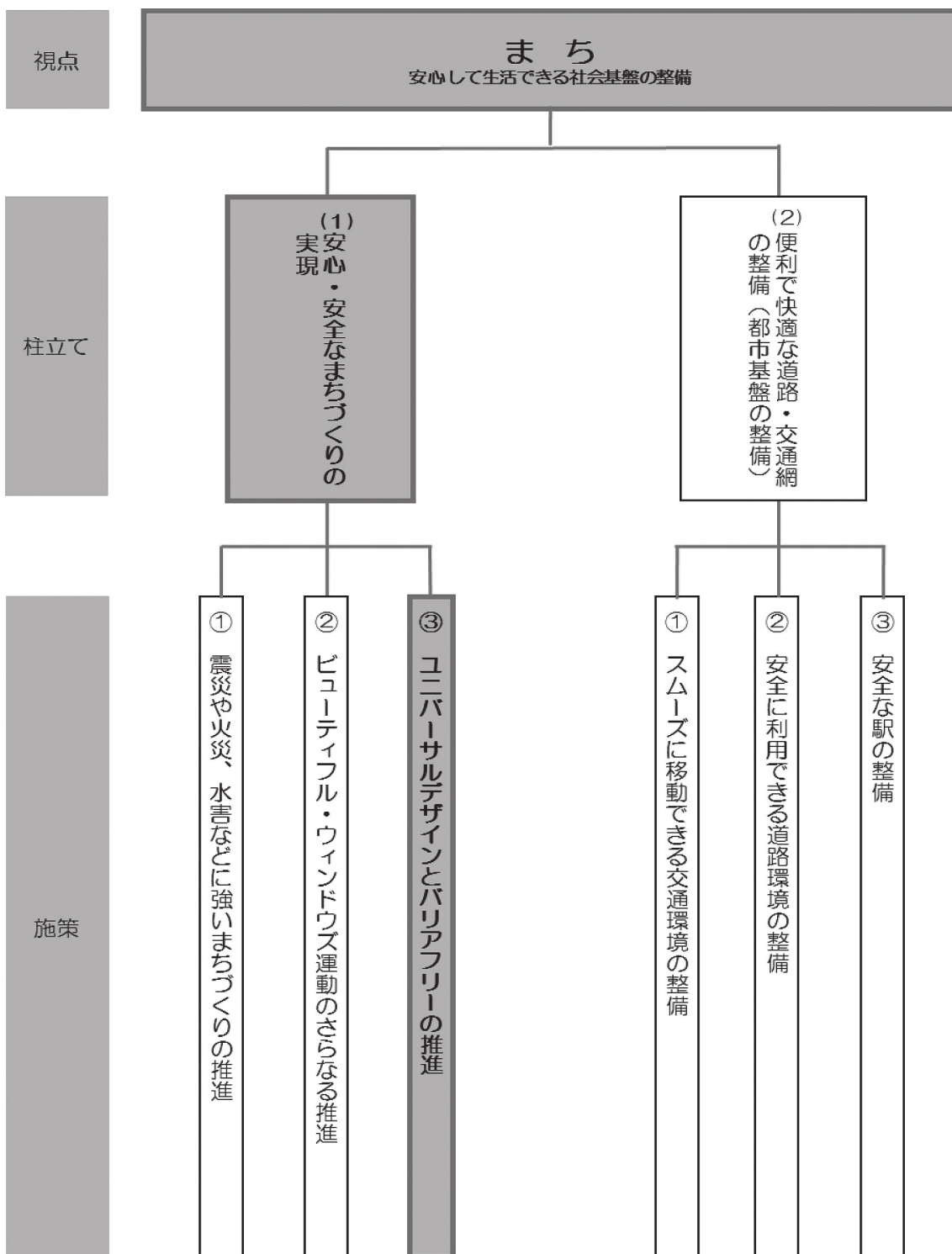




視点3 まち

柱立て(1) 安心・安全なまちづくりの実現

施策③ ユニバーサルデザインとバリアフリーの推進



**【施策③・活動指標】**

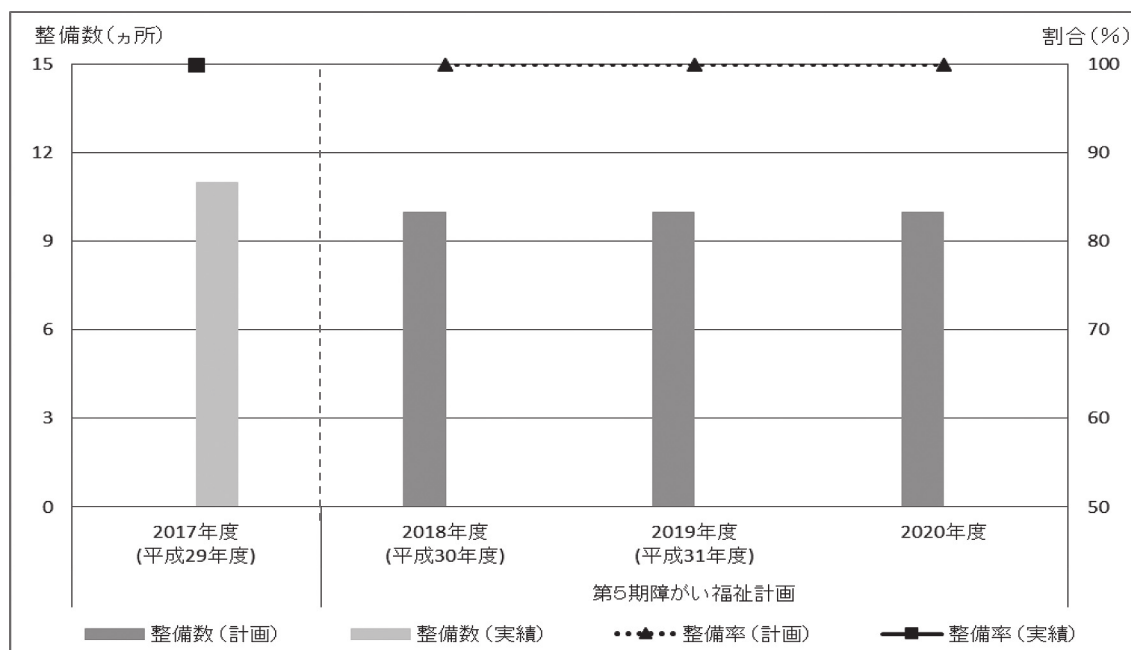
**ユニバーサルデザインまたはバリアフリーに配慮した公共施設の整備実績**

これまでもユニバーサルデザインに配慮した公共施設の新築・改修を行っています。

今後も、足立区ユニバーサルデザイン推進計画に基づき、公共施設の新築・改修時には、全ての施設をユニバーサルデザインに配慮した施設として整備していきます。

【足立区ユニバーサルデザイン推進計画より】

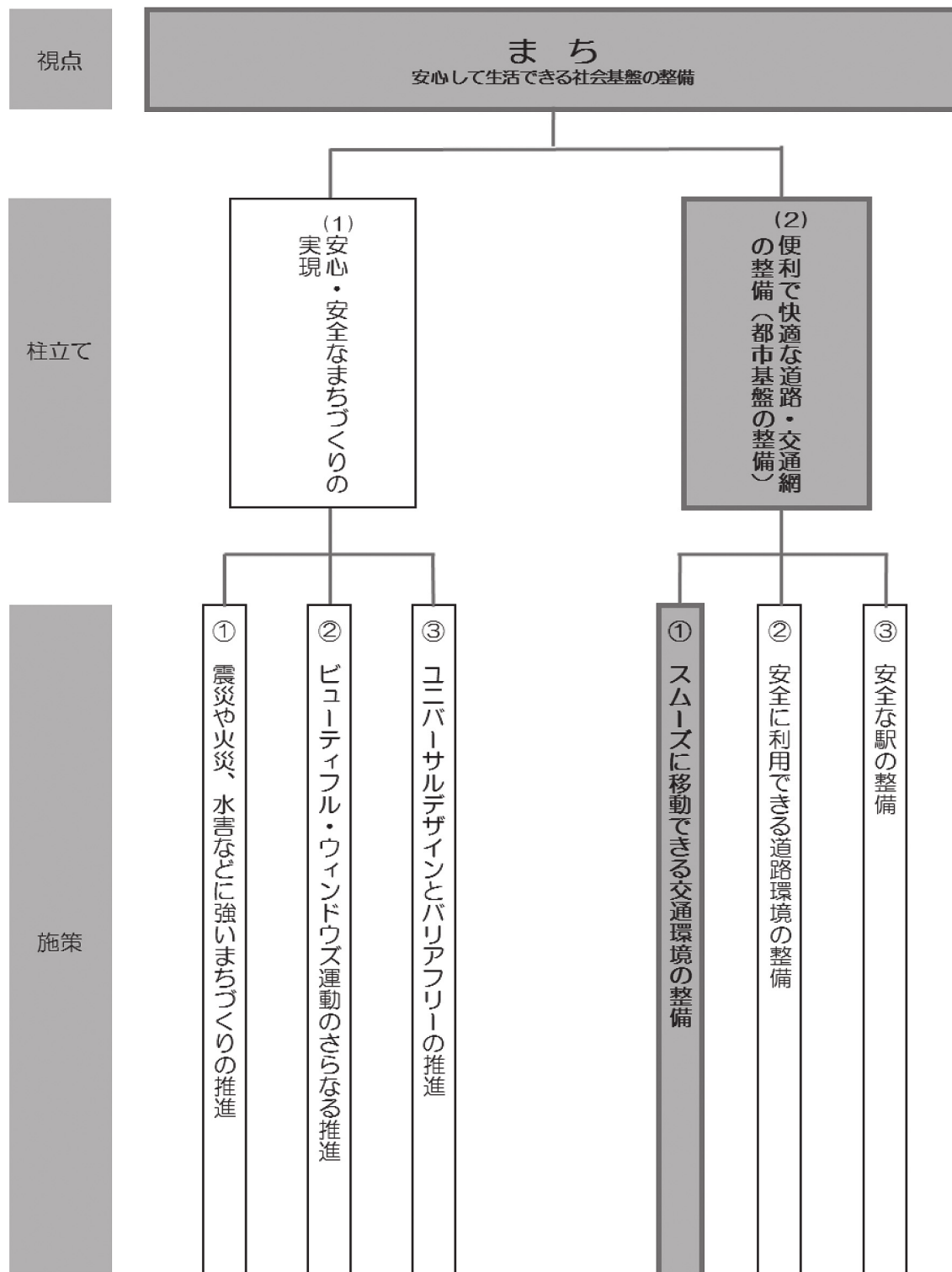
		第5期障がい福祉計画			
		2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
整備数(カ所)	計画		10	10	10
	実績	11			
整備率(%)	計画		100	100	100
	実績	100			



視点3 まち

柱立て(2) 便利で快適な道路・交通網の整備(都市基盤の整備)

施策① スムーズに移動できる交通環境の整備



【施策①・活動指標】

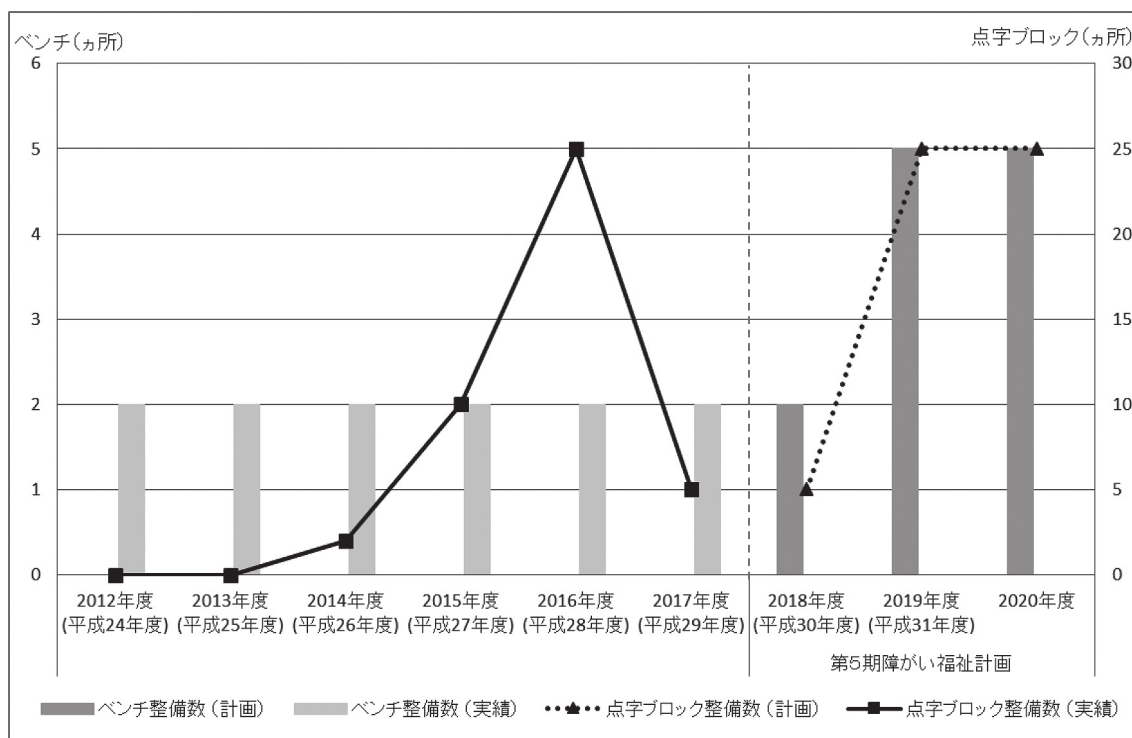
障がい者が利用しやすいバス停の整備数

コミュニティバス「はるかぜ」のバス停において、①道路占用許可基準を満たし、②交通管理者から設置の同意が得られ、③地先の土地所有者等から設置の同意が得られて、④街路樹や地下埋設等の支障物がない場所で、⑤多くの利用者の滞留が見込める場所や福祉施設または病院等の周辺にあるバス停を優先して毎年整備を実施しています。道路形状や経年劣化等を考慮し、毎年整備するベンチの数と点字ブロック整備数を指標としました。

コミュニティバス「はるかぜ」のバス停は平成30年1月現在389か所ありますが、条件の整っているバス停（ベンチ設置可能バス停41か所、点字ブロック設置可能バス停245か所）については、10年以内を目標に整備を実施していきます。

		第5期障がい福祉計画								
		2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
ベンチ整備数 (カ所)	計画	計画設定無し			計画設定無し			2	5	5
	実績	2	2	2	2	2	2			
点字ブロック整備数 (カ所)	計画	計画設定無し			計画設定無し			5	25	25
	実績	0	0	2	10	25	5			

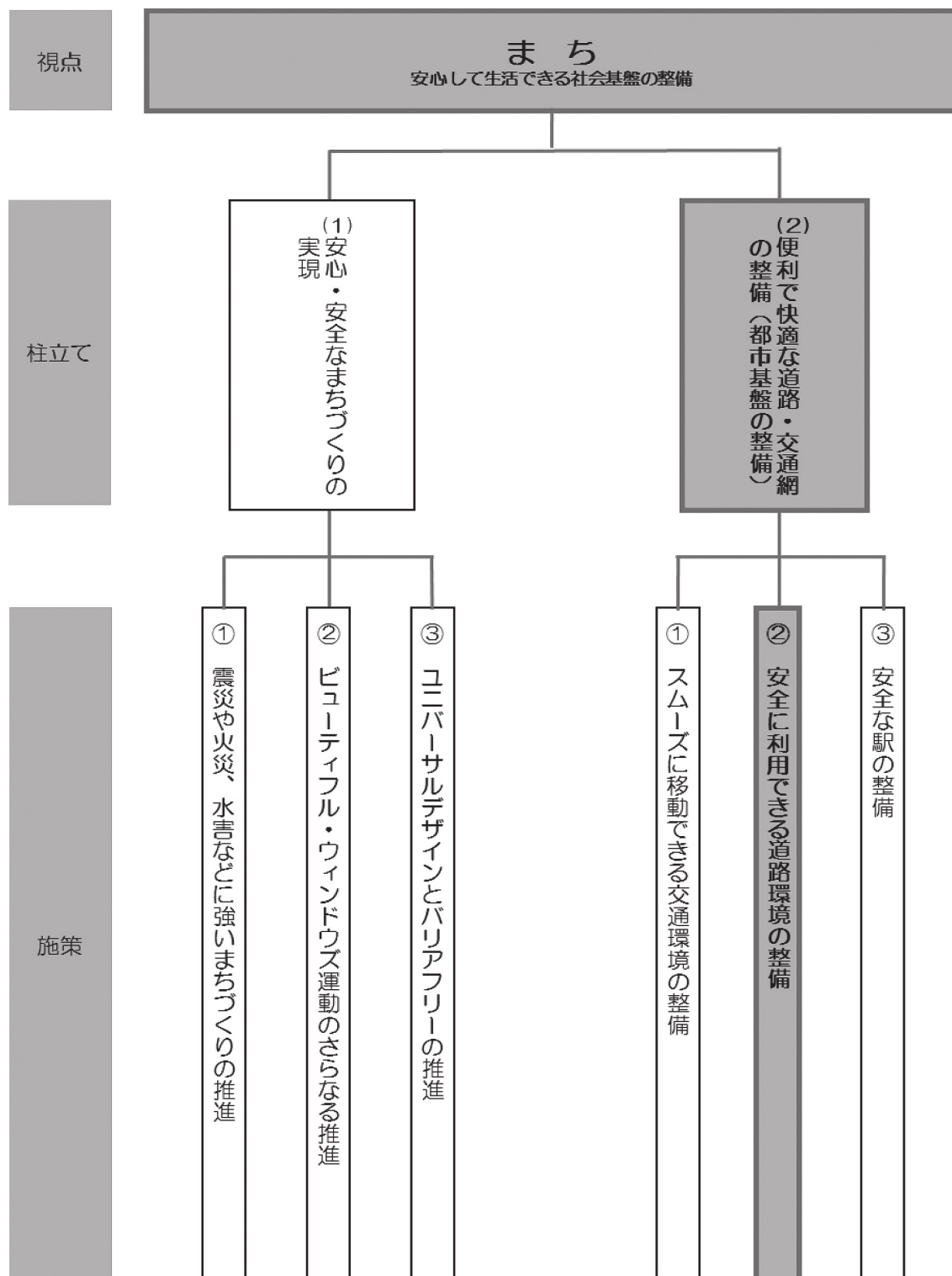
※平成28年度は、バリアフリー計画初年度で、点字ブロックを集中整備。



視点3 まち

柱立て(2) 便利で快適な道路・交通網の整備(都市基盤の整備)

施策② 安全に利用できる道路環境の整備



**【施策②・活動指標】**

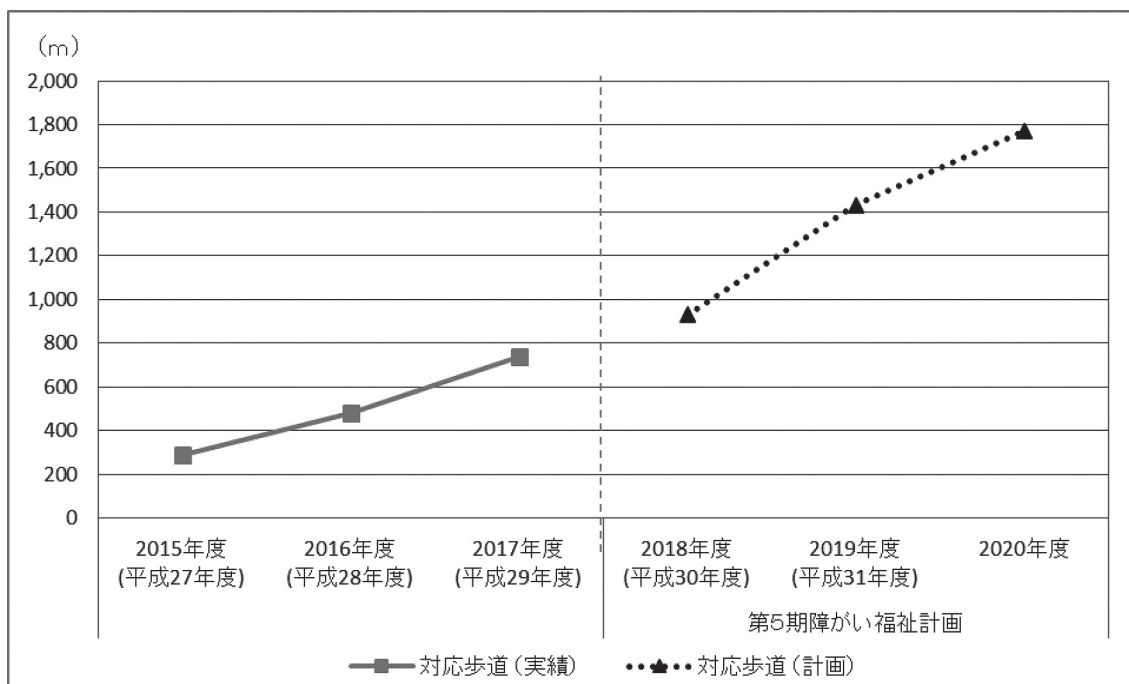
**バリアフリーに対応した整備を行った歩道の延長**

これまでも誰もが安全に利用できる道路整備の一環として、ユニバーサルデザインに基づく歩行空間のバリアフリー化を進めてきました。

今後も足立区基本計画等に基づき、整備を進めていきます。

【足立区基本計画 施策⑩-2より】

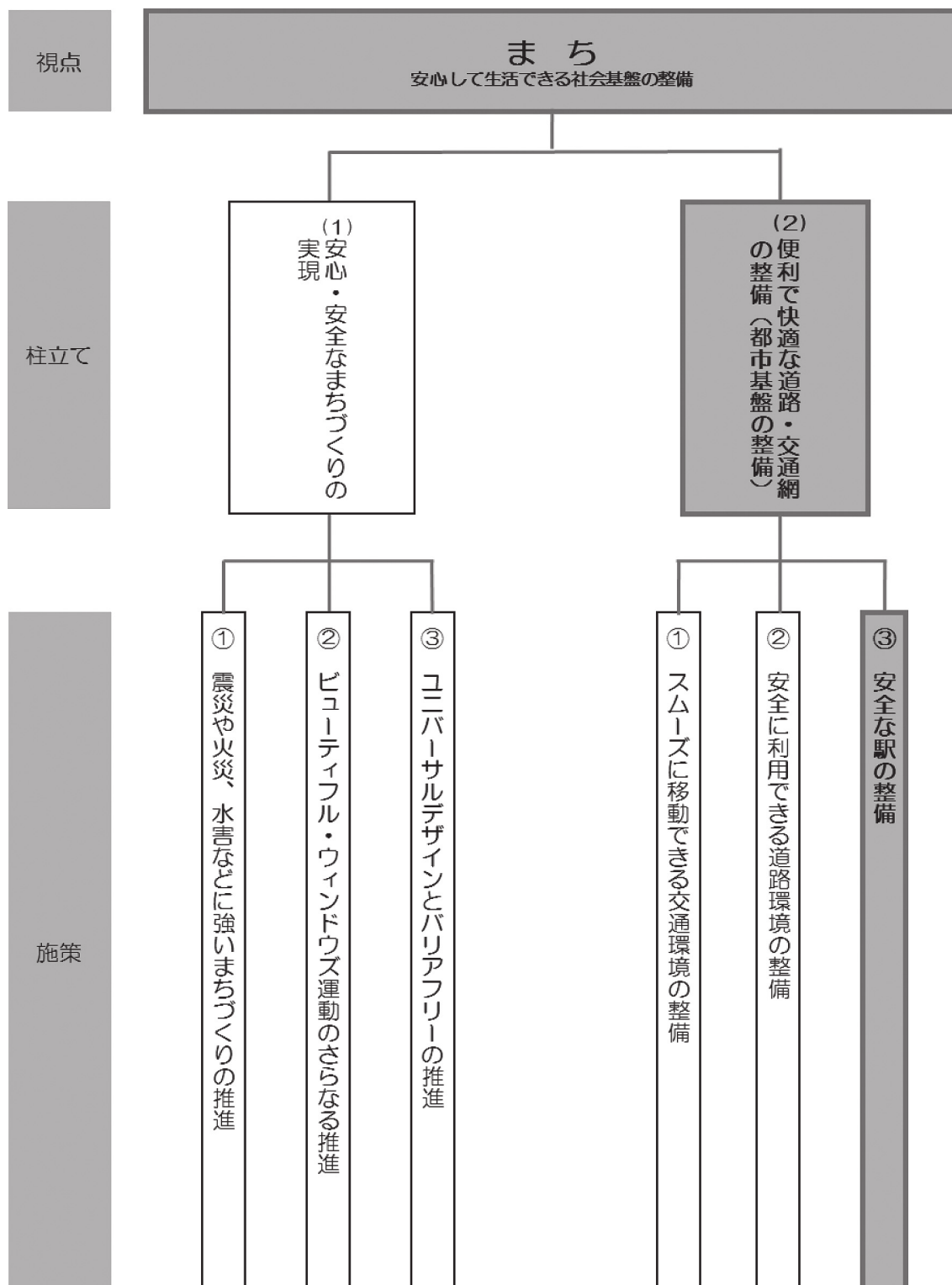
		第5期障がい福祉計画					
		2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
対応歩道 (m)	計画	計画設定無し			930	1,430	1,770
	実績	290	480	740			



視点3 まち

柱立て(2) 便利で快適な道路・交通網の整備(都市基盤の整備)

施策③ 安全な駅の整備



**【施策③・活動指標】**

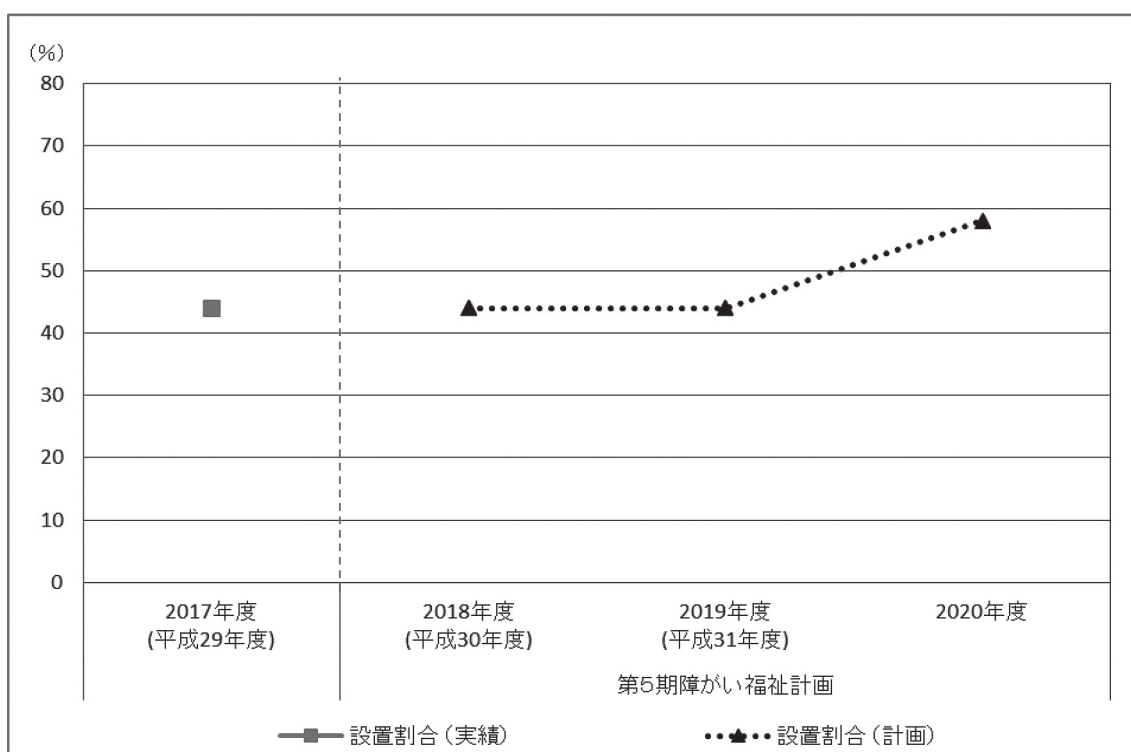
**ホームドアが設置されている区内駅の割合**

ホームドアは、プラットホームに設置される可動式の仕切りです。視覚障がい者等がホームから転落する事故の防止に大きく貢献します。

鉄道事業者が公表している内容では、区内の駅は2020年度以降、ホームドアの設置が進んでいく計画です。

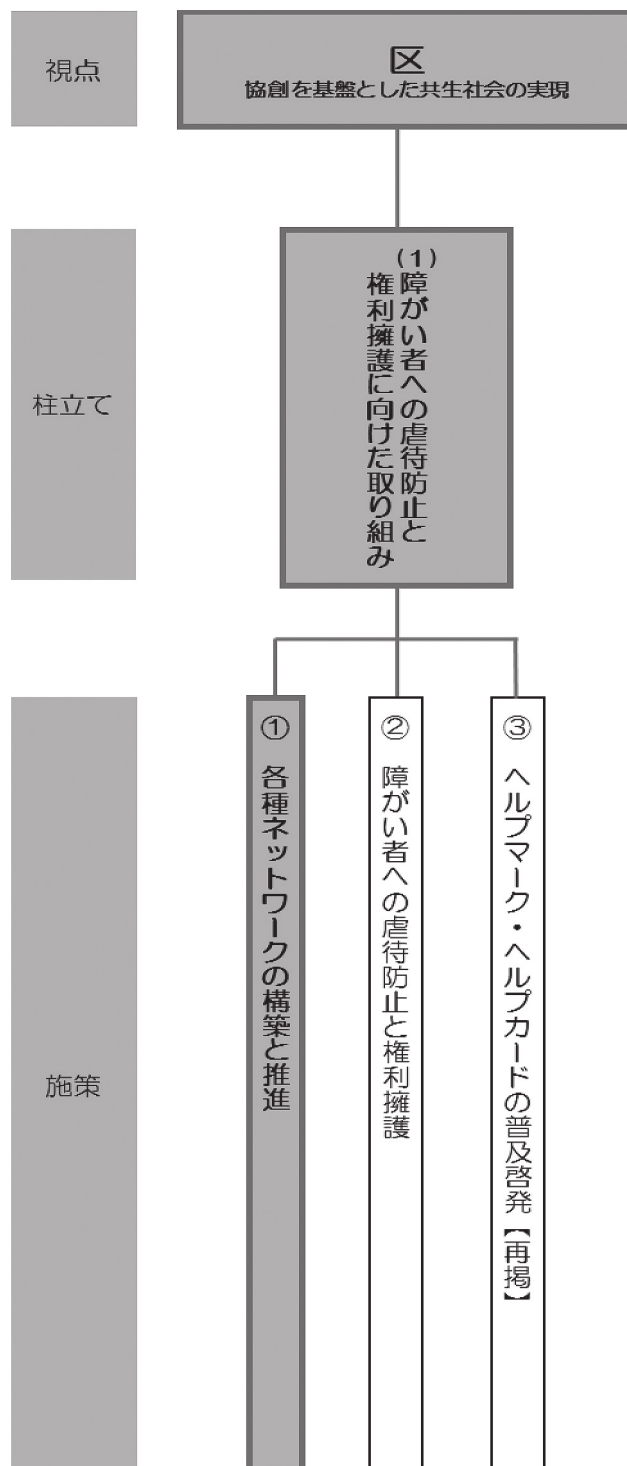
【区内に鉄道路線を有する鉄道事業者各社のホームドア設置計画より】

		第5期障がい福祉計画			
		2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
設置割合 (%)	計画		44	44	58
	実績	44			





視点4 区  
柱立て(1) 障がい者への虐待防止と権利擁護に向けた取り組み  
施策① 各種ネットワークの構築と推進



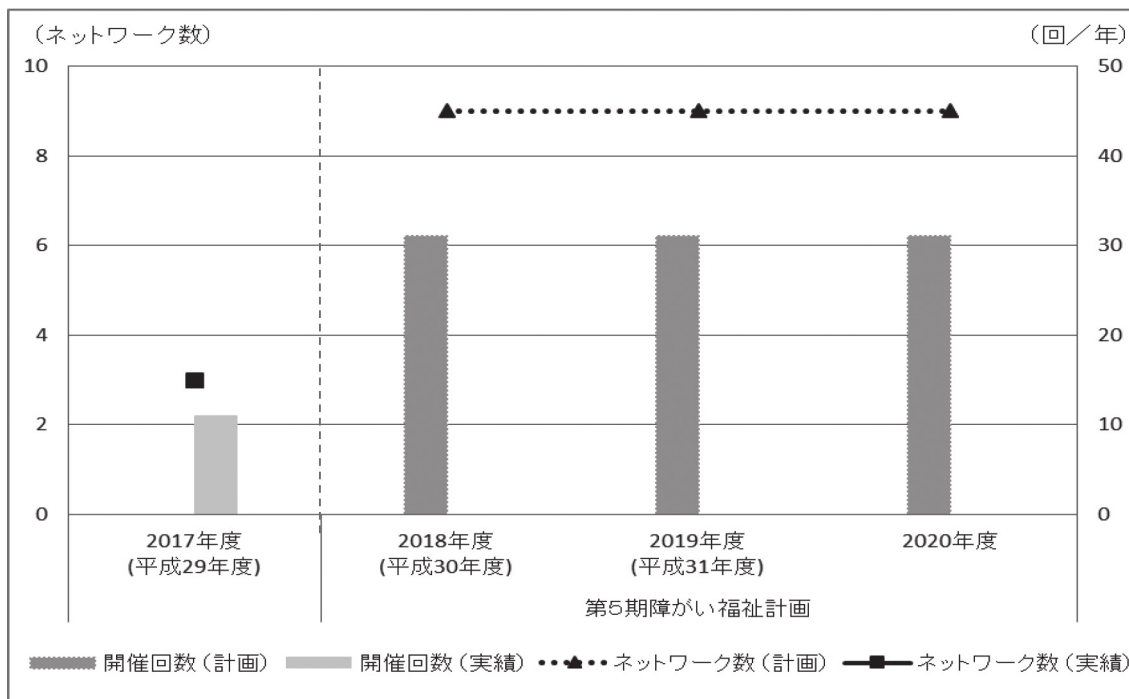
**【施策①・活動指標】**

**障がい関連ネットワークの開催回数**

この指標では、平成29年度は「足立区地域保健福祉推進協議会」「足立区地域保健福祉推進協議会 介護保険・障がい福祉専門部会」「地域自立支援協議会全体会」の開催数を指標としました。

平成30年度からは、地域自立支援協議会の各部会（「暮らし部会」「はたらく部会」「こども部会」「相談支援部会」「権利擁護部会」「精神医療部会」）の開催数についても指標として取り入れていきます。

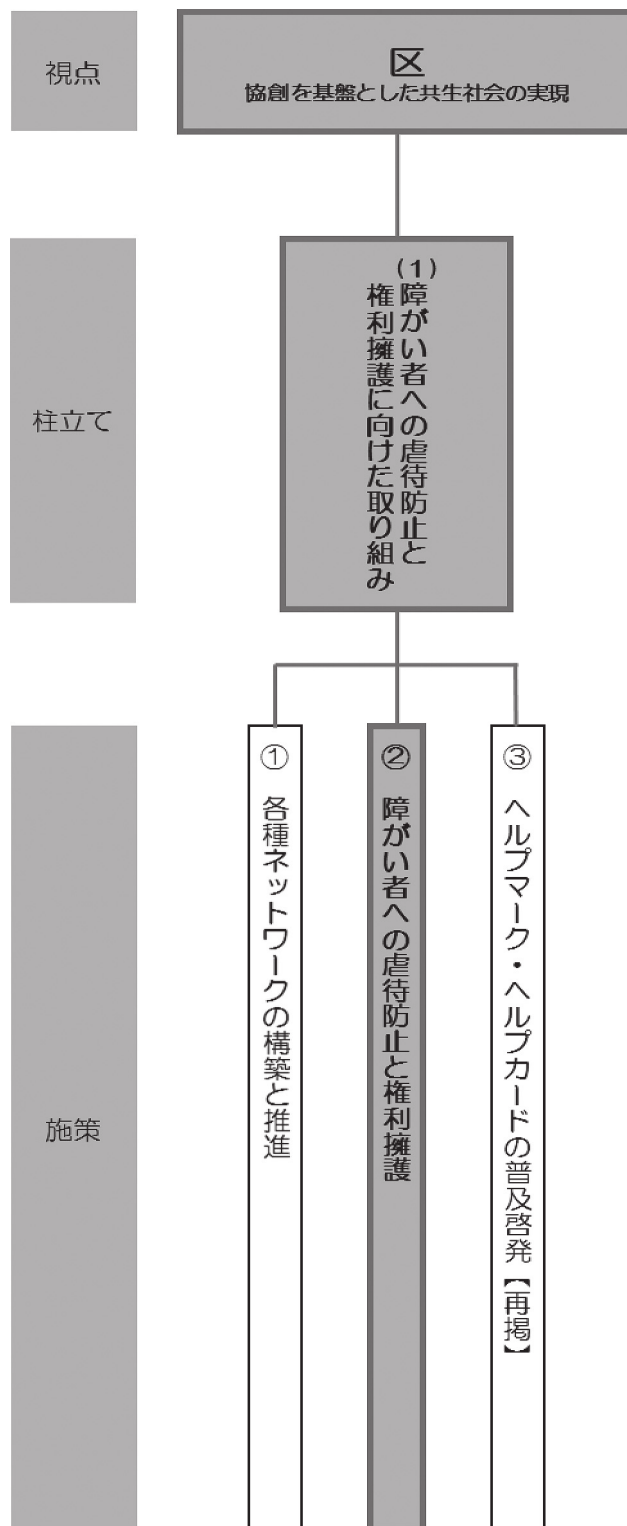
		第5期障がい福祉計画			
		2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
ネットワーク数	計画		9	9	9
	実績	3			
開催回数 (回/年)	計画		31	31	31
	実績	11			



視点4 区

柱立て(1) 障がい者への虐待防止と権利擁護に向けた取り組み

施策② 障がい者への虐待防止と権利擁護



**【施策②・活動指標ア】**

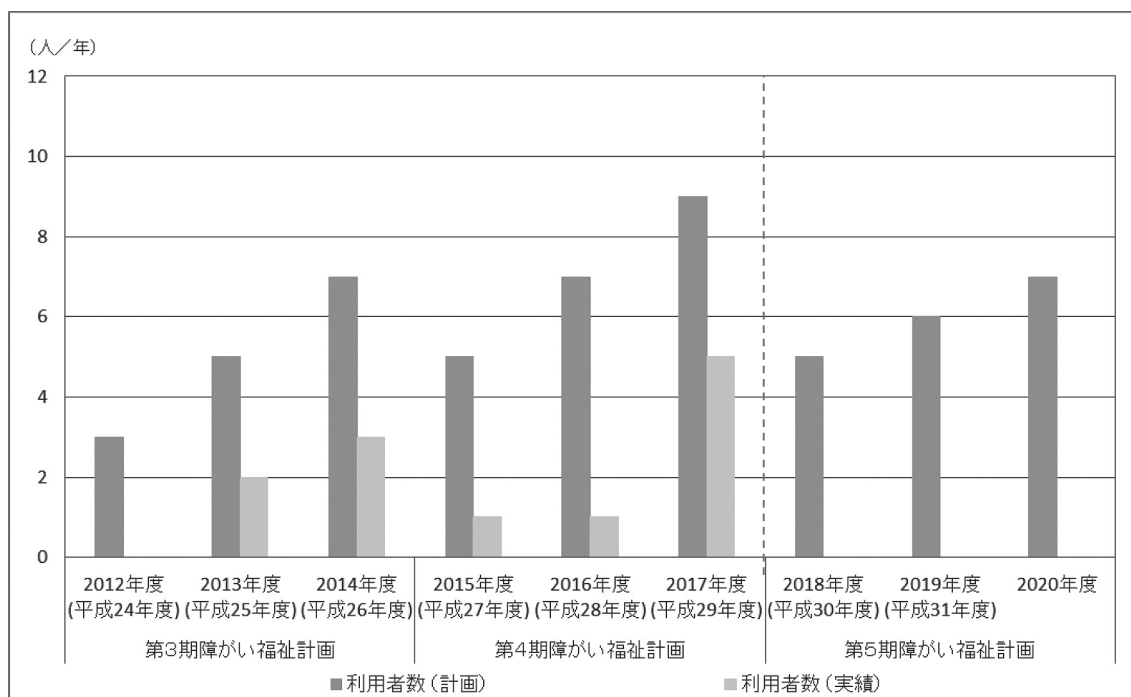
**後見人等利用者数**

成年後見制度は、判断能力が不十分な知的障がい者や精神障がい者等の意思決定を助け、生活や財産等を守るための制度です。家庭裁判所が選任した後見人等が本人の意志を尊重しながら各手続等を行い、障がい者の財産や生活を守ります。

利用者は少ない状態が続いていますが、保護者の高齢化等により利用者が増加すると予測しています。

		第3期障がい福祉計画			第4期障がい福祉計画			第5期障がい福祉計画		
		2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
利用者数 (人/年)	計画	3	5	7	5	7	9	5	6	7
	実績	0	2	3	1	1	5			

※29年度は推計値



**【施策②・活動指標イ】**

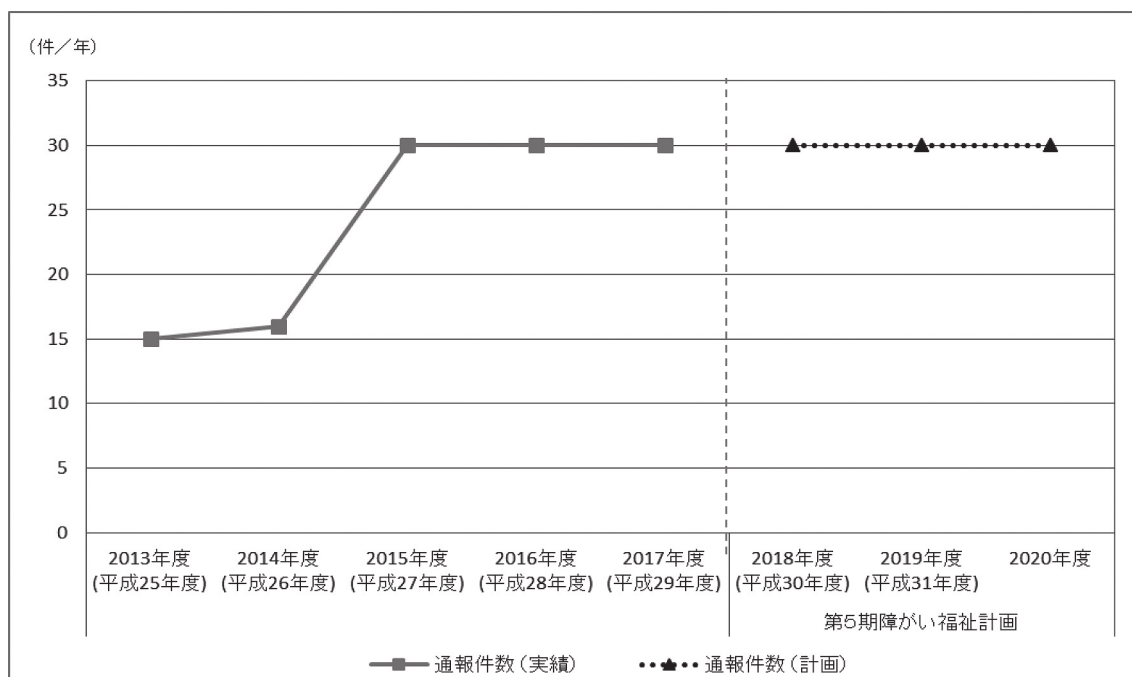
**障がい者虐待の通報件数【低減目標】**

障がい者に対する養護者・障がい者福祉施設従事者・使用者等による虐待の通報件数です。平成23年10月より施行された「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）」の理解が進んだことにより、通報件数が増えています。

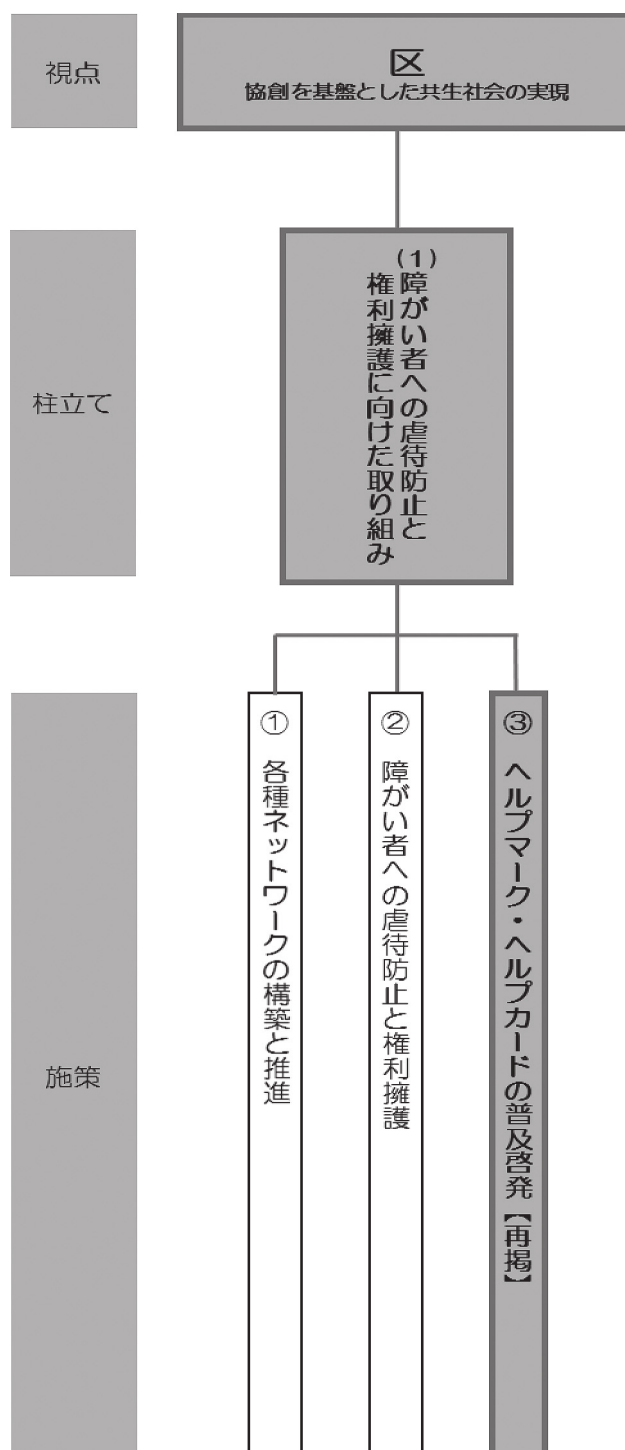
引き続き啓発に努め、「障がい者虐待」に対する意識が向上することで虐待が減り、通報件数を2021年度から徐々に減少させていくことをめざします。

		第5期障がい福祉計画						第5期障がい福祉計画		
		2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
通報件数 (件/年)	計画	計画設定無し			計画設定無し			30	30	30
	実績		15	16	30	30	30			

※29年度は推計値



視点4 区  
柱立て(1) 障がい者への虐待防止と権利擁護に向けた取り組み  
施策③ ヘルプマーク・ヘルプカードの普及啓発【再掲】



**【施策③・活動指標ア】**

**ヘルプマーク配付数【再掲】**

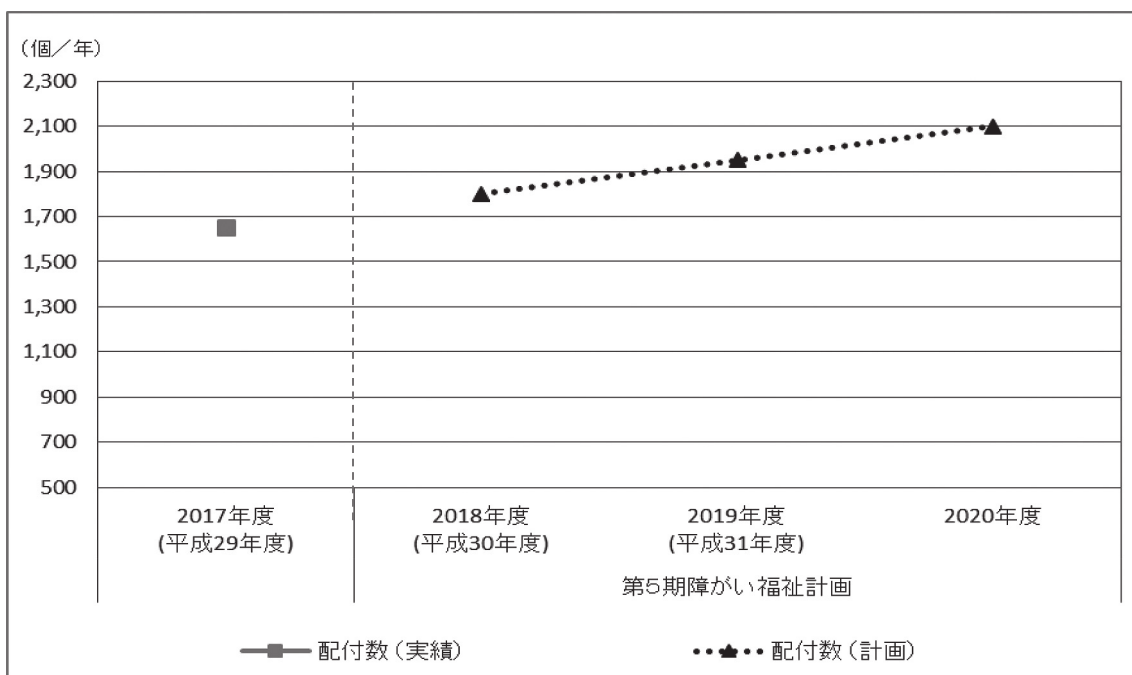
ヘルプマークは、外見からわからなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に援助や配慮を必要としていることを知らせることで、援助を受けやすくなるよう都が作成したマークです。障がい者だけではなく、難病患者、高齢者等にも幅広く配付しています。

平成29年にはJIS（案内用図記号）に認定され、今後全国に広がっていくものと思われませんが、ヘルプマークの普及・啓発を今後も進めていきます。

【第5期障がい福祉計画 視点1（P. 51）に再掲】

		第5期障がい福祉計画			
		2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
配付数 (個/年)	計画		1,800	1,950	2,100
	実績	1,650			

※29年度は推計値



【施策③・活動指標イ】

ヘルプカード配付数【再掲】

緊急連絡先や必要な支援内容などが記載されたヘルプカードは、障がいのある方などが災害時や日常生活の中で困ったときに、周囲に自己の障がいへの理解や支援を求めるためのものです。特に、聴覚障がい者や内部障がい者、知的障がい者など、障がい等があるとはわからない方が周囲に支援を求める際に有効であり、今後もヘルプカードの普及・啓発を進めていきます。

【第5期障がい福祉計画 視点1（P. 52）に再掲】

		第5期障がい福祉計画			
		2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度
配付数 (枚/年)	計画		1,100	1,200	1,300
	実績	1,000			

※29年度は推計値

